

ある一家の近代と戦争

上原良春・龍男・良司とその家族



2025年 6月19日(木) → 8月30日(土)

開館時間：10:00 → 18:00

休館日：日曜日、7/21、8/11～18（夏季一斉休暇）

入場料：無料

主催：福澤諭吉記念慶應義塾史展示館

会場：〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

慶應義塾三田キャンパス内 慶應義塾史展示館企画展示室（図書館旧館2階）



Remains of a Family: The Ueharas and the Age of War

ある一家に戦争がもたらしたものの

長野県南安曇郡有明村（現安曇野市）に暮らしていた三男二女のきょうだい。三人の男子、長男良春、次男龍男、三男良司は、全員が慶應義塾に学び、全員が戦争で命を落しました。良司は陸軍特攻隊員として出撃する前夜に「明日は自由主義者が一人この世から去って行きます」と記す遺書を残して、広くその名を知られています。両親は戦没した三兄弟の遺品を何一つ捨てずに残したため、生まれてからのあらゆる資料が残っています。本展ではこの三人の足跡を中心に、開業医であり地域でも信望の厚かった父寅太郎、子規門下の早世の俳人として知られる祖父良三郎（三川）にも目を配りながら、この一家を通して日本の近代と戦争を考えます。



安曇野からの北アルプスの眺め 石戸晋撮影

関連行事

特別座談会「上原家、80年後の証言」

2025年7月12日(土) 14:00～16:00

会場：三田キャンパス南校舎ホール(5階)

無料、どなたでもご参加いただけます

登壇者：上原登志江(上原寅太郎・芳江次女)

横山房子(元医学部教授青木貞章長女)

ギャラリートーク

2025年7月17日(木) 14:00～

8月4日(月) 11:00～

無料、各回定員15人(当日先着順)、50分程度

戦争遺跡としてめぐる三田キャンパスツアー

2025年6月25日(水) 10:00～11:30

無料、定員20人(要申込 締切6月18日)

ガイド：都倉武之(当館副館長)

戦争遺跡としてめぐる日吉キャンパスツアー

(日吉台地下壕見学を含む)

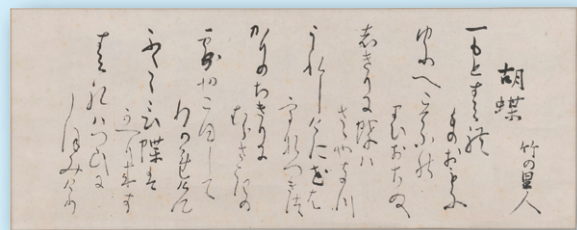
2025年7月1日(火) 9:30～12:30

無料、定員20人(要申込 締切6月24日)

ガイド：日吉台地下壕保存の会、都倉武之(当館副館長)

申込方法 当館ホームページにて受付

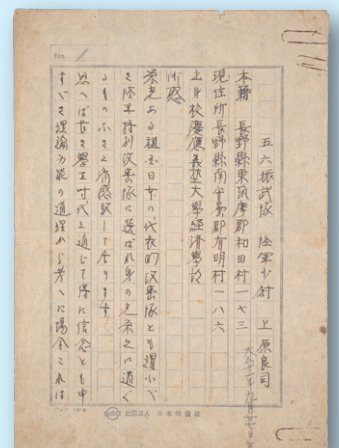
*参加条件がございますので必ずご確認の上お申し込み下さい。



表面写真 出征中の父のために撮った
5人きょうだいの写真

- 1 正岡子規が上原三川に贈った詩「胡蝶」
明治30年(1897)頃
- 2 石井柏亭筆 上原寅太郎肖像
昭和27年(1952)
- 3 上原良春愛用のカメラ
- 4 上原龍男筆漫画「試験の巻」
昭和7,8年(1932,33)頃
- 5 特攻出撃前夜に上原良司が記した「所感」
昭和20年(1945)
- 6 上條俊介作 上原良春・龍男・良司肖像
昭和24年(1949)

*すべて上原幸一氏蔵



6

4

5

◆お問い合わせ

電話：03-5427-1200

info@history.keio.ac.jp

<https://history.keio.ac.jp/>

✕ @keiohistory

📌 @keiohistory

📍 @keio_history



同時開催

「慶應義塾と戦争」アーカイブ・プロジェクト 大阪特別企画展 III

「慶應義塾と戦争 —モノから人へ—」2025年7月10日(木)～8月31日(日)

会場：慶應大阪シティキャンパス／詳細はこちら <https://www.korc.keio.ac.jp>